

2月

## 学校教育評価 2学期



1月もあっという間に終わり、すでに2月に入っています。県・近畿のスキー大会も無事終わり、現在9名が全国大会に出場しているところです。**兵庫、小代ここにあり!**と、存在感を示してくれることを期待しています。

さて、1学期にもご協力いただきました学校評価について、2学期分の集計が終わりましたのでお知らせいたします。次年度に向けて準備をスタートします。

### 学校教育評価保護者アンケート結果

| 〔評価 4:十分 3:おおむね 2:不十分 1:まったく不十分 0:わからない・判断できない〕 |                      |   | H29(2学期) |    |   |   |                 |
|---|----------------------|---|----------|----|---|---|-----------------|
| NO  | 評価の観点                | 評 価 内 容   | 保護者      |    |   |   | 評価<br>困難<br>(人) |
|   |                      |   | 4        | 3  | 2 | 1 |                 |
| 1   | 開かれた学校づくり            | オープンスクールなど住民参加の教育活動の推進や、学校版教育環境会議の開催、学校だよりやホームページなどを通し、積極的に学校の様子を伝えようとしている。                 | 14       | 23 |   |   |                 |
| 2   | 生徒指導                 | 体罰はもとより行き過ぎた指導にならないように留意し、人間的なふれあいを大切にした指導に努め、生徒をよく理解し、適切な指導を行っている。また、いじめ防止に家庭と連携して取り組んでいる。 | 15       | 17 | 5 |   |                 |
| 3   | キャリア教育(進路指導)         | 将来を見据えて自分を見つめさせるとともに、夢や目標を持たせ、自分らしい生き方を考えさせる進路指導が計画的になされている。                                | 3        | 31 |   |   | 3               |
| 4   | 危機管理体制の整備            | 自らの命を守るため、徹底した防災教育や防犯体制の整備に努めるとともに、家庭や地域社会・関係機関との連携、協力体制が推進できている。                           | 10       | 22 |   |   | 5               |
| 5   | 基礎基本の定着と個に応じた学習指導の充実 | 「ほめる」「認める」指導を通して、どの生徒にも学ぶ喜び、わかる楽しさを味わわせ、確かな学力を身につけさせるため、指導内容・方法の工夫など個に応じた指導を進めている。          | 9        | 25 | 1 |   | 2               |
| 6   | 道徳・人権教育              | 人権意識を高めたり道徳的な実践力を培うため、道徳の時間の指導を中心として教育活動全体で道徳・人権教育に努めている。                                   | 8        | 27 | 1 |   | 1               |
| 7   | 特別活動                 | スポーツフェスティバルや文化祭、生徒会活動などで生徒が自主的な活動ができるように指導している。   | 23       | 14 |   |   |                 |
| 8   | ふるさと教育・体験活動          | 校区ならではの教育資源や地域の人材・素材を効果的に活用し、体験的なふるさと教育を推進している。また、「トライやる・ウィーク」など家庭や地域社会と連携した取組を進めている。       | 18       | 19 |   |   |                 |
| 9   | 町の取り組み推進             | 3つの町民運動「読書・あいさつ・体力づくり」の取り組みを進め、効果をあげている。  | 10       | 24 | 2 |   | 1               |
| 10  | 小中一貫化教育              | 小学校と学習面や生活面で連携し合う教育を進め、効果をあげている。  | 6        | 25 | 1 |   | 5               |

### 【ご意見】

○実家庭数に対してPTA役員数(本部役員外も含め)が多いのではと感じる。今年度見直しはされているが今後に向けての検討も必要かと思えます。生徒数が減少し、いろいろと大変な面もあるかとは思いますが、スポーツフェスティバル等主体的に活動している様子が見られます。うれしく思います。

○中学校でも田畑(農業)の体験や授業に取り組んでいくようにしたらもっといいと思えます。

- ソフトボールの授業（球技）をもっと入れたらいいと思う。
- 宿題と部活のバランスを考えてやってください。もちろん、宿題も部活も大事ですが、宿題の量の多さに対して部活も休日は他校より練習が多く、宿題をする時間がなく、夜遅くまでしなければならない状況です。せっかくの宿題も寝不足では意味がありません。普段の授業に支障がないか不安になります。
  - あいさつの声が小さい生徒や、こちらがしないとしてこない生徒あり。
  - 学校評議員でありながら、学校生活の様子を見させていただくことも少なく、申し訳なく思っています。母校である小代中学校の生徒のみなさんが、伸び伸びと過ごしてほしいと思っています。判断できないことばかりで申し訳ありません。



### 【成果】

- 「開かれた学校づくり」「特別活動」「ふるさと教育」については1学期同様、おおむね満足できる取組であった。また、「生徒指導」「学習指導」に改善が見られた。

### 【結果】

- 「キャリア教育」「小中一貫化教育」「危機管理」は他と比べると数値がやや低い。

### 【次年度に向けて】

- 学校版教育環境会議について、保護者や地域の方への参加を一層呼びかけ、今後の小代中学校の在り方について地域全体で考える場を設定する。
- 学習や諸活動について、どのような力が付いたか（何ができるようになったか）を保護者や地域にわかりやすく伝える。
- ふるさと教育を核とした特色ある教育活動を保護者・地域と連携して一層推進する。
- 小中一貫化教育について研究を進め、保護者地域を巻き込んだ取り組みを行う中で、ふるさとを誇りに思う小代っ子の育成に努める。

お忙しい中アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。保護者・学校評議員の皆様からいただいた評価とご意見を真摯に受け止め、次年度の学校運営に生かしていくよう共通理解を図ります。

## 高校入試が近づきました！

3年生はいよいよ入試の時期になりました。2月10日には近畿私立高校、15日には公立高校の推薦・特色選抜と大きな山が続けてやってきます。少し間を空けて、3月12日には公立高校一般の学力検査。生徒たちが自分の力で乗り越えなければならない関門です。

「自立」を基調とした進路選択・高校入試とはいえ、まだ中学生。入試当日に向けて学校でも指導しますが、生活や学習を整えていけるよう、家庭でもご協力をお願いいたします。

- 【前日の夜】 晩ごはんをいつもの時間にとり、お風呂に入ってリラックスしましょう。明日の準備をするのは日中に。夜は確認だけです。早めにぐっすり寝ましょう。
- 【当日の朝】 早めに起きて朝の光を感じましょう。朝食を軽めに取って、少しの糖分で脳を活性化させます。制服姿を鏡でチェックして、髪型も整えましょう。カバンの中身を確認して、天候に合わせて傘や靴を準備し、上履き・弁当と飲み物を忘れずにいざ！出発です。そうそう、最後に「受検票は持ちましたか？」



緊張が収まらなかつたら深呼吸と校歌です。小代中学校があなたを守ってくれます！